

# 第16回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

## 宿毛まちのえき林邸

所在地:宿毛市

- 発注者:宿毛市
- 設計者:有限会社ナスカ一級建築士事務所
- 施工者:勇・富士特定建設工事共同体



木の文化県  
こうち



高知県

## 施設の概要



■完成時期: 平成30年5月

林邸は林有造の邸宅として明治22年に建築され、近代日本初となる三代続けて大臣を輩出した政治家の家であり、近代建築様式を顕著に見せながら同時に独特の政治機能を多彩に優美に盛り込んだ建築となっています。これだけの規模の歴史的住居建造物は県内に残されておらず、地域の記憶装置としても重要な役割となっています。

再生前は老朽化が進んでいたものの、随所に施された装飾や立派な建材は建設当時の姿を残していたため、今回の再生にあたっては古材を最大限活かし歴史的価値を尊重しながらも最新の建築技術を駆使した改修が行われ、新たな歴史観光施設、また市民の交流施設として再生されました。

## 選 評

- ・歴史的価値の物がだんだん消えている中で、皆さんに見ていただける施設として再構築されることには価値がある。
- ・地域の住民の方の署名、寄付等、建物を残したいという思いで修復された点が評価できる。
- ・古き良き建物に新しい工法を取り入れ、木の文化の創造に寄与しているといえる。

